



竹村博司議員

県道112号

田原本広陵線について

問 奥坪橋交差点工事について、奥坪橋から東農免道路までの用地買収は終わりましたか。3年間で開通するとのお話でしたが、その後の進捗状況についてお尋ねしたい。

平岡町長 町道百済バイパスの進捗状況について、本年度より着手し、現在地区測量が終わり、道路法線を確定した後、地権者説明会を開催予定です。事業を進めるにあたり、地域のご理解とご協力を切にお願いしているところです。

百済―松塚線の道路、迂回について

問 迂回にあたり、近隣の住民より朝夕の交通量の多い時間帯など騒音がひどいと苦情がある。子供達の通学の危険もあり、住民が安心して安全な走行ができるよう、何か配慮できないものか。

平岡町長 近畿農政局の施工による

吉野川分水改修工事を実施している現場で、本工事についての迂回路計画は地元を含め十分協議をし実施しています。苦情については、通学時登下校の安全確保に誘導員を配置し、徐行看板等の設置をしています。

広瀬與楽寺公園、遊具について

問 公園の遊具、すべり台は階段が急で登りにくく大変危険だと思われる。百済寺公園同様、すべり台をはじめ、子供が、特に幼い子供達にも安全で楽しく遊べる遊具を提供していただきたい。

平岡町長 遊具については、昭和55年に設置して以来32年を経過しています。広瀬区とは、地元要望事項として、平成25年度予算において、低年齢幼児に対応した複合遊具に改修できるように、利用者の意見を聴きながら現在協議中です。



吉村真弓美議員

リース方式による公共施設へのLED照明の導入について

問 電力多消費の我が国においては、逼迫する電力事情を背景に省エネ対策として公共施設へのLED照明の導入は積極的に検討すべき課題であり、電気料金値上げによる財政負担の軽減を図ることもつながる。広陵町役場も蛍光灯420本を使用しており、これ以外にもさわやかホールや小学校、中学校、防犯灯など対象箇所はたくさんある。電気代削減を計算し、削減額がリース料を上回る見込みの箇所から導入を開始してはどうか。

理事者 LED照明は長寿命であり、消費電力量やCO2を大幅に削減することができる。さわやかホールは新しい施設で、今後交換してもかなり効果はあると思う。器具によっては使用できないものもあり、リース費用や交換の費用を検討し、LEDに積極的に事業を進めていきたいと思っている。

竹取公園に時計の設置を

問 竹取公園はとても行き届いた公園ですが、時計が2か所しかない。

住民の方から「子どもらは遊びに夢中になり、暗くなっても家に帰らない。時計があればいいのだが。」とお声がある。学びの森にも時計を設置していただきたい。そして、5時の駐車場閉鎖のアナウンスだけでなく、子どもが「もう帰る時間だ。」と気付く工夫をしていただきたい。例えば、毎日学校で聞き慣れているチャイムが流れてきたり、子どもがよく知っている曲が流れてきたり、そういったことは可能か。

理事者 開園から年数がたち、植栽も大きくなり、一部時計が見えにくくなっている。随時剪定等で対処している。時計を見て子どもが帰るのかということは疑問に思う。放送のほうで「夕方ですから、子どもは早く帰りましょう。」と一声を掛けさせていただくような工夫をさせてい

